

## 西日本放送

活動名	RNC 子ども未来プロジェクト 2024
実施期間	令和 6 年 7 月 15 日～10 月 25 日
実施回数	会場 5 回

### 【事業実施の成果・課題】

今回も学校の選定は、高松市教育委員会（教育局学校教育課）にご協力をいただき、今までに読み聞かせ授業を実施したことがない学校の中から、4 校を推薦してもらい実施を致しました。

学校側からは滅多にない機会なので、同学年全体や全校児童が参加できる授業をしてほしいという希望があり 4 校のうち 3 校が 100 人を超える授業となりました。

大人数での授業となりましたが、先生方の協力もあり、子どもたちはアナウンサーの授業に一生懸命耳を傾け、真摯に向き合ってくれました。

また、今年は小学校だけではなく、幼稚園児などを対象とした住宅展示場での『未来の家絵画コンテスト』の表彰式の付帯イベントとして読み聞かせを実施しました。久々の開催でしたが、子どもたちは飽きずに最後まで熱心に聞いてくれました。

### 【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

#### <岸たけしアナウンサー>

私にとっては久しぶりの「学校訪問」。子どもたちの笑顔や声に、逆に元気をもらいました。

こちらの声出しに反応してか、「発声練習」や「早口言葉」では、みんなが積極的に大きな声で参加してくれたのは良かったと思います。早く声を出したいとうずうずしていたのか、「どうぞ」の前に一生懸命、練習してくれていたのも微笑ましい光景でした。実際に学校に出向き、直接触れ合うことは、アナウンサーにとっても刺激になる上、自分のアナウンスメントの基本を見つめなおすきっかけになると同時に、より親近感をもってテレビラジオに接してもらえる、局にとっても大事な機会だと思います。

#### <石井奏美アナウンサー>

アナウンサーの仕事の説明では、実際に天気予報を読んだり実況をしてみたりと普段テレビで見ているものが生で見られるということで、生徒の皆さんがキラキラした目で真剣に聞いてくれていたのが印象的でした。一緒に早口言葉をする場面では高学年の子は少し恥ずかしそうでしたが、後ろに行き声かけすると一生懸命声を出してくれました。反省点としては、今回は全校児童で人数も多く、年齢の幅が広がったので、読み聞かせの絵本のチョイスとアナウンサーの立ち位置をもう少し気にすることができたらなと思いました。

#### <吉野将司アナウンサー>

私にとっては、初めての読み聞かせ授業でしたが、今後の仕事のモチベーション向上に繋がる大変貴重な経験になりました。ニュースを読み、早口言葉に挑戦し、読み聞かせをしていく中で、子どもたちが真っすぐなまなざしを向けてくれて、間近でリアクションをくれることが何よりも嬉しかったです。

日常のコミュニケーションの楽しさを知ってもらい、ひいては放送局というジャンルに関心を持ってもらえるきっかけとなりうる、大変有意義なイベントであると感じました。

### <上田彩乃アナウンサー>

最初の挨拶から非常に元気いっぱい、明るい子どもたちでした。アナウンサーの仕事の説明で、実際にニュースと天気予報を読む場面では、しっかりと耳を傾けてくれた一方で、実況の場面では先生と児童を巻き込んだことで大いに盛り上がるなど、メリハリをもってその状況に合わせた空気感を作ってくれたので非常にやりやすかったです。早口言葉をする場面でも、誰一人恥ずかしがることなく、大きな声を出して一生懸命取り組んでくれました。反省点としては、人数が 200 人と多かったので、全員と近い距離で関わるができなかったことです。発声練習や早口言葉の実践の際に、ずっと同じ立ち位置にいるのではなく、児童の近くまで移動し、積極的に関わる機会を作ればよかったと思いました。

### <中條加菜アナウンサー>

局紹介でいくつかの自社番組を紹介した際には、児童たちから「見てる！知ってる！」と積極的に手が上がり、嬉しい声も聞かれました。「さなぎたちの教室」は学校からのリクエストで教科書と同じものを朗読しました。児童たちはすでに単元の学習を終えていました。私たちを見ながら朗読に耳を傾けたりパワーポイントを見たり、それぞれに楽しんでいました。途中で読み手を変えた場面では、私自身も「読む人によって物語の捉え方、表現の方法にこんなにも違いがあるのか」と気づき、大変勉強になりました。朗読後、児童たちに鴨居アナウンサーが「朗読に正解はない」と伝えました。まさに私が感じた学びです。児童たちにも伝わっていたら嬉しいと思いました。

## 【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

### <先生方の感想>

- ・プロの方から直接学ぶことは、子どもたちにとって、貴重でとても良い経験になったと思います。
- ・今回の授業は、子どもたちにとって大変インパクトのある有意義なものでした。
- ・子どもたちは、アナウンサーの方々の読み聞かせが聞けてとても嬉しそうでした。声がきれいなことに感動し、自分たちも同じように発声できるようになりたいと前向きな様子でした。
- ・子どもたちは、プロの技を目の前で見せてもらうことで、憧れの思いや目標が持てたと思います。
- ・ちょうど国語で音読の学習をしているので、口形を意識して堂々と読む姿が見られました。
- ・音読や発声に感動したようでした。あの後、国語の授業のはじめに発声練習を毎時間しています。少しでも声を出す楽しさや気持ちよさを感じてもらえるように努力していきたいと思います。

### <子どもたちの感想>

- ・アナウンサーの方々の朗読を聞いて僕も上手に出来るようにがんばりたいです。
- ・良い発声をするためにまずは姿勢を正すことから始めようと思います。
- ・本物のアナウンサーにテレビではなく、対面で会えてすごくうれしかったです。
- ・今日の授業で学んだことを音読発表にいかしたいです
- ・スポーツ実況や早口言葉がすごく上手でおもしろかったです。
- ・僕も朗読や音読を真剣に練習してアナウンサーの方のように読めるようになりたいです。